MPCシリーズ

MotherBoard-PC
ウォールマウント型RAIDモデル
MPC-WA1RA

ユーザーズマニュアル

CONTEC

梱包内容をご確認ください

このたびは、本製品をご購入いただきまして、ありがとうございます。

本製品は次の構成となっています。

構成品リストで構成品を確認してください。万一、構成品が足りない場合や破損している場合は、お買い求めの販売店、または総合インフォメーションにご連絡ください。

登録カードは、新製品情報などをお客様にお知らせする際に必要なカードです。ご記入の上、必ずご返送くださいますようお願いします。

マザーボード製品ケースはマザーボード修理交換時必要です、大切に保管してください。

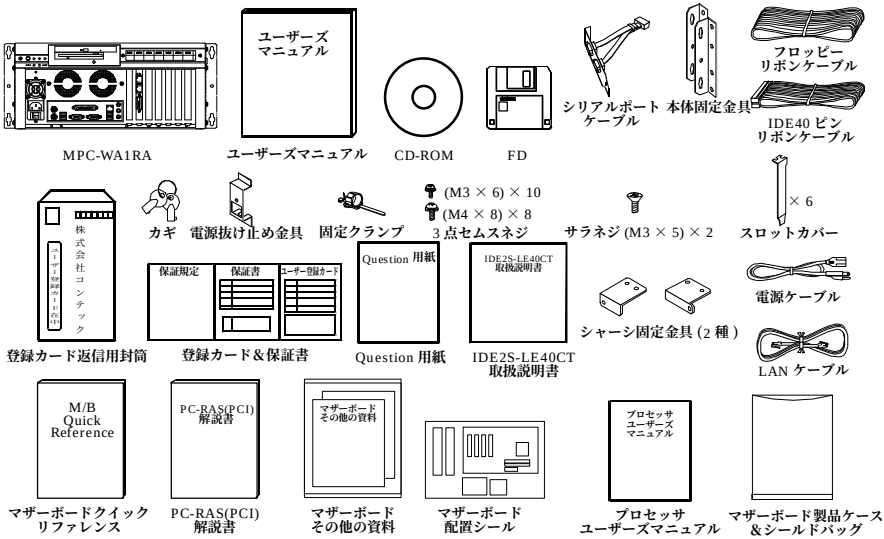
■構成品リスト

□MPC-WA1RA…1
□ユーザーズマニュアル(本書) …1
□カギ…2
□本体固定金具…2
□シャーシ固定金具(2種類)…2
□固定クランプ…1
□電源ケーブル抜け止め金具…1
□3点セムスネジ(M3×6) …10
□3点セムスネジ(M4×8) …8
□サラネジ(M3×5) …2
□電源ケーブル(125VAC 2.5m) …1
□LANケーブル(クロス30cm カテゴリ5) …1
□スロットカバー…6
□シリアルポート(9ピンD-SUB オス)リボンケーブル(取り付け用ブラケット付き)…1
□PC-RAS(PCI)解説書…1
□PC-RAS(PCI)ソフトウェアライブラリ(FD) …1
□マザーボードクイックリファレンス…1
□マザーボード製品ケース＆シールドバッグ…1
□IDE40ピンリボンケーブル…1
□フロッピーリボンケーブル…1
□ドライバディスクユーティリティ(CD-ROM) …1
□マザーボード配置シール…1
□マザーボードその他資料…1式
□プロセッサユーザーズマニュアル…1

□IDE2S-LE40CT取扱説明書…1

□登録カード＆返信用封筒…1

□Q&A用紙…1



- 本書の内容の全部または一部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店、または総合インフォメーションへご連絡ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、前項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- MS、Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの各国における登録商標または商標です。Intel、Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。
  その他、本書中に使用している会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

目次

梱包内容をご確認ください i
目次 iii

第１章 ご使用になる前に 1

概要 1
◆特長 1
サポートのご案内 2
◆ホームページ http://www.contec.co.jp/ 2
◆FAX情報サービス 2
◆総合インフォメーション(お問い合わせ窓口) 2
◆修理窓口 3
◆製品貸出サービス 3
◆各種セミナー 3
◆FA/LA無料相談コーナー 3
◆システム受託開発、OEM受託 3
安全にご使用いただくために 4
◆安全情報の表記 4
◆取り扱い上の注意事項 5
◆注意事項 6
◆環境 7
◆点検 7
◆保管 7

第２章 概要 9

仕様 9
配置図 11
外形寸法 12

第３章 ハードウェアのセットアップ 13

◆シャーシの開閉 13
◆シャーシ本体の引き抜き方 15
◆電源ケーブルの固定 16
◆銘板の取り外し方 18
◆フィルタの取り外し方 18
◆ボードの固定 19
◆3.5インチブラケットの取り外し方 20
◆5インチブラケットの取り外し方 21
◆シャーシ本体の固定 22
◆接続 23
◆設定 26
◆設置条件 28

第４章 各部の機能 29
◆電源スイッチ.....29
◆リセットスイッチ.....29
◆マザーボードコネクタ部.....29
◆RAS**ボード**.....29
◆RAID.....29

第1章 ご使用になる前に

本章では、本製品をご使用になる前に知っていただくべき情報について説明しています。

概要

本機は、Intel Pentium 4 2.4BGHzプロセッサを搭載したIBM PC/AT互換の汎用コンピュータです。

標準でミラーリング(RAID1のみ)機能を搭載したHDDユニットを使用しています。

当社製RASボードを標準で搭載し、動作監視(温度/電圧/ファン/RAID)、WWWブラウザによる遠隔操作および監視機能、ウォッチドッグタイマ、汎用入出力が使用可能です。

筐体はメンテナンス性を考慮した、完全フロントメンテナンスタイプシャーシを使用しています。

この解説書をよくお読みいただき、外部機器との接続やシステム構築を行ってください。

◆特長

・Intel純正マザーボードを使用

・Pentium 4 2.4BGHz(FSB 533MHz)CPUを標準実装

・メモリにDDR SDRAM(DDR333 PC2700) 256MBを標準実装

・HDDにミラーリング機能(RAID1)を標準実装

・設置したままでメンテナンス可能なフロントメンテナンス構造

・WWWブラウザで遠隔操作等ができる当社製RASボード[PC-RAS(PCI)]を標準実装

・組み込み専用のウォールマウントブラケットを標準添付

・筐体素材に錆びにくく強度に優れたステンレス鋼(SUS304)を使用

サポートのご案内

当社製品をより良く、より快適にご使用いただくために、次のサポートを行っております。

◆ホームページ http://www.contec.co.jp/

■最新製品情報

製品の最新情報を提供しています。
また、PDFファイル形式の製品マニュアル、各種技術資料なども提供しています。

■無償ダウンロード

最新のドライバソフトウェア、差分ファイルをダウンロードできます。
また、各種言語のサンプルプログラムもダウンロードできます。

■資料請求

カタログの請求が行えます。

■製品貸出サービス

製品貸出の依頼が行えます。

■イベント情報

当社主催/参加のセミナーおよび展示会の紹介を行っています。

◆FAX情報サービス

製品概要をFAXでご提供しています。お問い合わせ先については巻末に記載されています。

◆総合インフォメーション(お問い合わせ窓口)

■技術的なお問い合わせ

当社製品に関する技術的なお問い合わせは、総合インフォメーションで受け付けています。
E-mail(tsc@contec.co.jp)またはFAXでお問い合わせください。専門のスタッフが対応します。
E-mailの場合は、製品添付のQuestion用紙と同様の内容をお送りください。
FAXの場合は、製品添付のQuestion用紙に必要事項を記入の上、お送りください。

※FAX番号はQuestion用紙に記載されています。

■その他の製品情報のお問い合わせ

製品の価格・納期・見積もり依頼などのお問い合わせは、販売店または当社各支社・営業所までお問い合わせください。

◆修理窓口

修理の依頼は、お買い求めの販売店経由で受け付けています。
保証書に記載の条件のもとで、保証期間中に製品自体に不具合が認められた場合は、その製品を無償で修理または交換いたします。
保証期間終了後、または保証条件外での修理は、有償修理となりますのであらかじめご了承ください。
なお、対象は製品のハードウェア部分の修理に限らせていただきます。

◆製品貸出サービス

製品を評価・理解していただくため、製品の貸出サービスを行っております。
詳細は、当社ホームページをご覧ください。

◆各種セミナー

新製品の紹介・活用方法、システム構築のための技術習得など、各種セミナーを行っております。出張プライベートセミナーも承ります。詳細は、当社ホームページをご覧ください。

◆FA/LA無料相談コーナー

「FA/LA無料相談コーナー」は、お客様がシステムを構築する際に当社製品の選定の相談をお受けする窓口です。面談によるシステム相談を専門スタッフが担当いたします。
お問い合わせは、当社各支社・営業所までご連絡ください。

◆システム受託開発、OEM受託

ソフトウェア/ハードウェアの導入方法やシステム構築のご相談、お客様オリジナル・デザインのシステムを製品化し供給するODMやOEMのご提案を行います。
詳しくは、E-mil(sales@contec.co.jp)または当社各支社・営業所までお問い合わせください。

安全にご使用いただくために

次の内容をご理解の上、本製品を安全にご使用ください。

◆安全情報の表記

本書では、人身事故や機器の破壊をさけるため、次のシンボルで安全に関する情報を提供しています。内容をよく理解し、安全に機器を操作してください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

◆取り扱い上の注意事項

⚠ 注意

- 極端な高温下や低温下、または温度変化の激しい場所での使用および保管はしないでください。
  例　・直射日光の当たる場所
  ・熱源の近く
- 極端に湿気の多い場所や、ほこりの多い場所での使用および保管はしないでください。内部に水や液状のもの、導電性の塵が入った状態で使用すると非常に危険です。このような環境で使用するときは、防塵構造の制御パネル等に設置するようにしてください。
- 衝撃や振動の加わる場所での使用および保管は避けてください。
- 強い磁気や雑音を発生する装置の近くで使用しないでください。本機が誤動作する原因となります。
- 薬品が発散している空気中や､薬品にふれる場所での使用および保管は避けてください。
- 汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く拭いてください。ベンジン、シンナーなど発揮性のものや薬品を用いて拭いたりしますと、塗装の剥離や変色の原因となります。
- 拡張ボードの装着、取り外しや各コネクタの着脱の際には、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いた状態にしてください。
- 本機を改造したものに対しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 故障や異常(異臭や過度の発熱)に気づいた場合は、電源ケーブルのプラグを抜いて、お買い求めの販売店または当社インフォメーションセンターにご相談ください。
- 電源ケーブルは、使用される電源電圧およびコンセントプラグに適合したものを使用してください。(添付ケーブルは125VAC用です)
- 構成部品の寿命について

  (1)電源 : 40℃での連続動作時、推定寿命は30000時間です。ただし、使用温度(高温) によ って低下します。

  (2)ファン : シャーシファンは25℃での連続動作時、推定寿命は50000時間です。ただし、使用温度(高温)によって低下します。
  プロセッサファンはプロセッサ解説書をご参照ください。

  (3)マザーボード: 25℃での連続動作時、推定寿命は8年です。ただし、使用温度(高温)によって低下します。

  (4)バッテリ: マザーボード搭載のバッテリについては、マザーボード解説書をご参照ください。

  RASボード搭載のバッテリについては、PC-RAS(PCI)解説書をご参照ください。

  * 消耗部品の交換につきましては修理扱い(有償)にて対応させていただきます。
- 周辺機器との接続ケーブルは、接地されたシールドケーブルを使用してください。

◆注意事項

■仕様に関して

本機は、個々に商品化された製品によって構成されており、各構成品の詳細仕様については、個々の解説書および個別のホームページをご参照ください。

インテル株式会社HP　: http://support.intel.co.jp

■動作保証に関して

当社におきましても接続性の確認はしておりますが、ご採用に際しましては、お客様にて十分にご評価して頂く様お願いします。

■サポートに関して

個々の構成品に関するご質問およびお問い合わせは、以下の各構成品メーカにても対応させて頂いております。

- マザーボード[BOXD845GEBV2L]およびプロセッサ[BX80532PE2400D]
  メーカ　　:インテル株式会社
  問い合わせ先HP　: http://support.intel.co.jp

- RAID[IDE2S-LE40CT]
  メーカ　　:株式会社アイ・オー・データ機器
  問い合わせ先　:ミカサ商事株式会社　TEL06-6946-3762

- 全体および、その他の構成品に関しては、当社総合インフォメーションまでお願いします。また、お客様で組み込まれたハードウェア／ソフトウェアおよび全体のシステムに関する、ご質問およびお問い合わせに関してはお答えできない場合もございます。

■初期不良に関して

保証期間内における正常な操作による初期不良に対する対応は、各構成品メーカでの対応となります。メーカへの依頼は当社経由で依頼させて頂きますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■故障、修理に関して

故障、修理に関しては、各構成品メーカでの対応となります。

メーカにより故障時の個別解析、および文章による回答ができない場合があります。あらかじめご了解願います。

メーカへの依頼は、当社経由で依頼させて頂きますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

◆環境

本製品は下記の環境でご使用ください。範囲外の環境で使用した場合、発熱、誤動作、故障の原因になります。

■周囲温度

5～35℃

■周囲湿度

20%～80%RH(ただし、結露しないこと)

■腐食性ガス

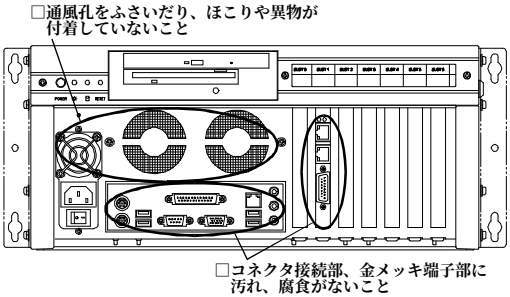
ないこと

■浮遊粉塵

特にひどくないこと

◆点検

本製品を安全に使用していただくために、定期的に点検を行ってください。



◆保管

本製品を保管する際には、購入時の状態で保管してください。

(1) 梱包材で包み、箱に入れます。

(2) 直射日光や湿気、衝撃や振動、磁気や静電気を避けて、常温で保管してください。

FCC PART15 クラスA注意事項

NOTE

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference at his own expense.

WARNING TO USER

Change or modifications not expressly approved the manufacturer can void the user's authority to operate this equipment.

VCCI クラスA注意事項

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

第2章 概要

仕様

表2.1 機能仕様 <*1/2*>

項目			仕様
マザーボード			D845GEBV2L (Intel製) *1
	CPU		Pentium 4 2.4BGHz FSB 533MHz(Intel製) L2 Cache : 512KB
	メモリ		標準256MB実装 DDR SDRAM(DDR333 PC2700) 256MB×1(非ECC) 2GB(Max.) (184ピン DDR SDRAM Socket×2) DDR333/266 非ECC(ECCメモリは非ECCモードで動作)
	チップセット		Intel 845GE
	Video		Intel 82845GE (845GEチップセット内蔵)
	ディスプレイI/F		アナログRGB MINI D-SUB15ピン
	Audio		AC97準拠 ライン入力、ライン出力、マイク入力
	FDD I/F		3.5インチFDD(2モード) *2
	IDE HDD I/F		Primary : 3.5インチRAIDユニット(RAID1のみ対応) 40GB Ultra DMA/100 (構成 2.5インチHDD 40GB×2) Secondary : 5インチCD-ROM(24倍速) *2
	シリアルI/F		最大115,200bps 9ピンD-SUB
	パラレルI/F		25ピンD-SUB
	LAN I/F		Intel 82562ET 10BASE-T/100BASE-TX RJ-45コネクタ
	USB I/F		USB2.0仕様 前面4ポート、オンボード2ポート
	キーボードI/F		PS/2タイプキーボード(6ピン MINI DINコネクタ)
	マウスI/F		PS/2タイプマウス(6ピン MINI DINコネクタ)
	リアルタイム クロック		精度 : ±2分/月(25℃)
	拡張スロット		AGP: 1スロット 4X/2X 1.5V PCI: 5スロット
		電源容量	AGP×1、PCI×5、USB×6の合計容量 *3 +5V : 6.0A +12V : 1.0A +3.3V : 3.0A -12V : 0.4A (PCIスロットのみ) +1.5V : 0.5A (AGPスロットのみ)
		取付可能ボード 寸法(mm)	長さ(L) : 200(Max.) SLOT0およびSLOT3～SLOT6 130(Max.) SLOT2 (SLOT1にPC-RAS(PCI)を装着した場合) 高さ(H) : 87(Min.)～122(Max.) *4
RAS機能			PC-RAS(PCI) (CONTEC製) *5
	監視機能		温度監視、DC電圧監視、FAN監視、RAID監視
	WEB機能		設定、モニタリング、リモート電源操作
	WDT		監視インターバル 500μsec～10min
	汎用入出力		入出力各4点
	その他		ログ機能
シャーシ			Wall-Mount TYPE (CONTEC製)
	ファン		前面ファン(吸込)×2、後面ファン(吐出)×1 *6
	SW、LED		POWER-ON SW、RESET SW、POWER LED、HDD LED

表2.1 機能仕様 <2/2>

項目	仕様
サポートOS *7	PC-RAS(PCI) ユーティリティソフト対応OS *8 Windows XP、Windows 2000
	CONTEC検証済OS *9 Windows XP Professional Windows 2000 Professional
入力電源電圧	90～264VAC(47~63Hz)連続入力
消費電力	450VA(Max.) *10
外形寸法(mm)	396(W)×180(H)×287(D) (本体取り付け金具含まず)
質量	約12.9kg

*1 マザーボードの詳細仕様はマザーボード解説書を参照ください。
解説書は添付CD-ROM(Intel製)またはIntelホームページよりダウンロードしてください。

*2 5インチ薄型CR-ROM(24倍速) および3.5インチ薄型FDD(2モード)を一体型とした5インチタイプです。
5インチおよび3.5インチドライブの追加はできません。

*3 スタンバイ時、USBおよびPS/2コネクタからの電源供給(+5VSB)は使用できません。
PCIスロットの+3.3VSBは使用できません。

*4 高さの最低寸法制限はボード押さえによるボード固定のできる最低高さです。
Low Profileのボードはボード押さえによるボード固定ができません。

*5 PC-RAS(PCI)の詳細仕様は添付のPC-RAS(PCI)解説書を参照ください。

*6 シャーシFANおよびCPUファンへの電源はPC-RAS(PCI)よりの供給となります。
マザーボード上のファンコネクタは使用できません。

*7 マザーボード用のドライバは添付CD-ROM(Intel製)または、Intel ホームページよりダウンロードしてください。

*8 PC-RAS(PCI)ユーティリティソフトは添付FD(CONTEC製)を使用してください。

*9 CD-ROMからOSがインストール可能であることを検証しています。

*10 拡張スロット使用時。

表2.2 設置環境条件

条件項目			条件内容
電源仕様	許容瞬時停電		10ms以下
	耐電圧		1.8kVAC(入力-FG間) 1分間
	絶縁抵抗		50MΩ(500VDC)
環境仕様	使用周囲温度		5～35°C
	保存周囲温度		-10～60°C
	周囲湿度		20～80%RH（ただし、結露しないこと）
	浮遊粉塵		特にひどくないこと
	腐食性ガス		ないこと
	耐ノイズ性	ラインノイズ	ACライン/2kV、信号ライン/1kV (IEC1000-4-4Level3、EN61000-4-4Level3)
		静電耐圧	接触放電/4kV(IEC1000-4-2Level2、EN61000-4-2Level2)
			気中放電/8kV (IEC1000-4-2Level3、EN61000-4-2Level3)
	耐振動性 *1	HDD動作時	10～57Hz/片振幅0.015mm 57～150Hz : 1.96m/s^2 X、Y、Z方向40分(JIS C0040準拠、IEC68-2-6準拠)
		HDD非動作時	10～57Hz/片振幅0.035mm 57～150Hz : 4.9m/s^2 X、Y、Z方向40分(JIS C0040準拠、IEC68-2-6準拠)
	耐衝撃性 *1	HDD動作時, 非動作時	98m/s^2 11ms正弦半波 X、Y、Z方向 (JIS C0041準拠、IEC68-2-27準拠)
	接地		D種接地(旧第3種接地)

*1 FDD、CD-ROM非動作時

配置図

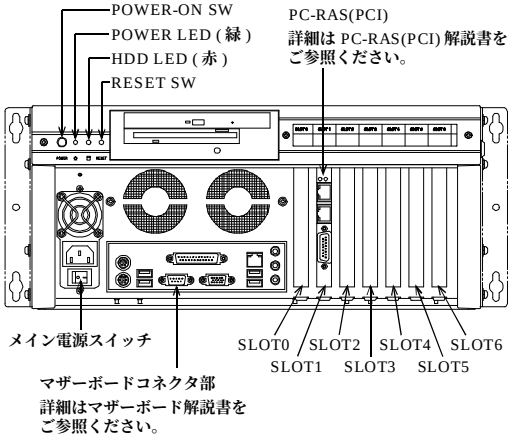


図2.1 配置図

外形寸法

■収納時

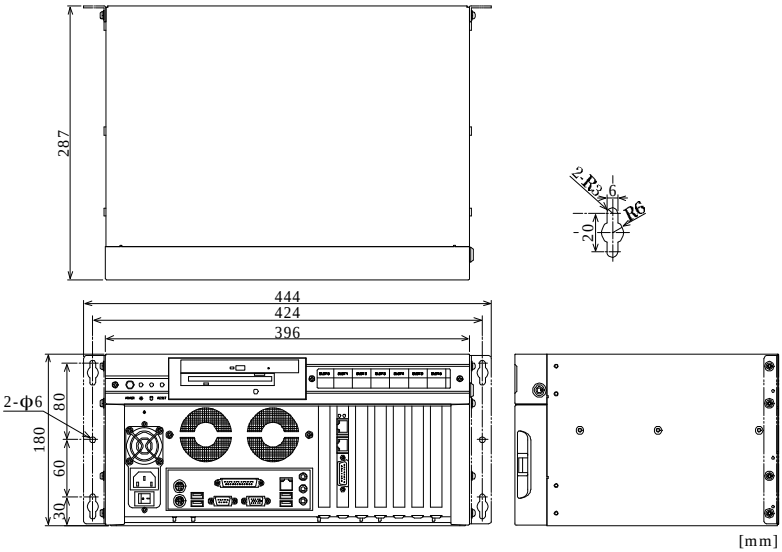


図2.2 外形寸法(収納時)

■引出時

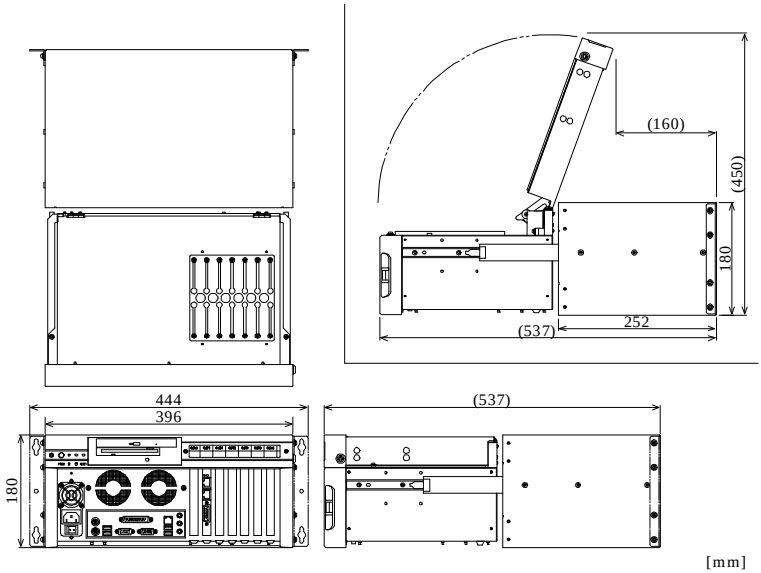


図2.3 外形寸法(引出時)

第3章 ハードウェアのセットアップ

ハードウェアのセットアップを行う時は、必ず作業前に電源がOFFになっていることを確認してください。

◆シャーシの開閉

■シャーシの開け方

以下の要領でシャーシを開けます

1. **添付のカギにてロック[図の(1)]を解除します。**
2. **左右の取手のラッチ[図の(2)]を押さえながら、取手を手前[図の(3)]に引きます。**

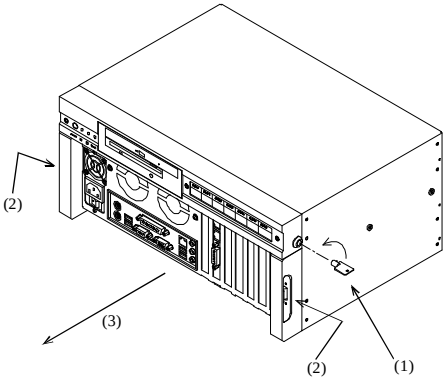


図3.1 カギの解除

3. **左右2箇所[図の(4)]のネジを外します。**

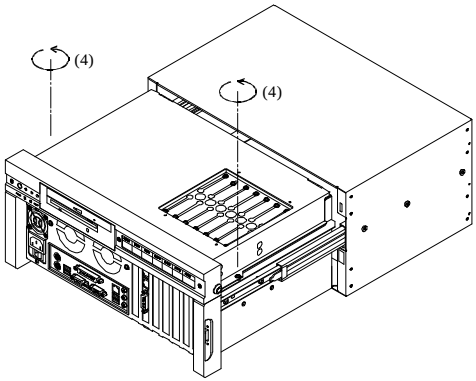


図3.2 ネジの取り外し

4. シャーシを上[図の(5)]に開けます。

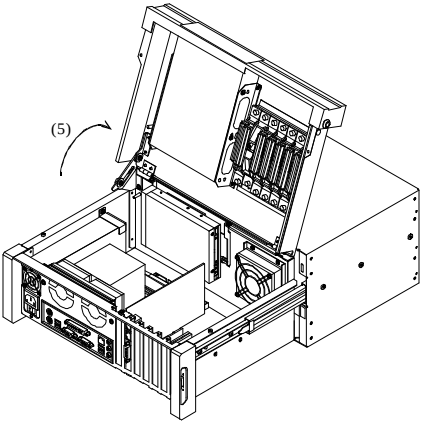


図3.3 シャーシの開け方

■シャーシの閉め方

1. 図のレバーを上げながらシャーシの上ぶたを閉めます。

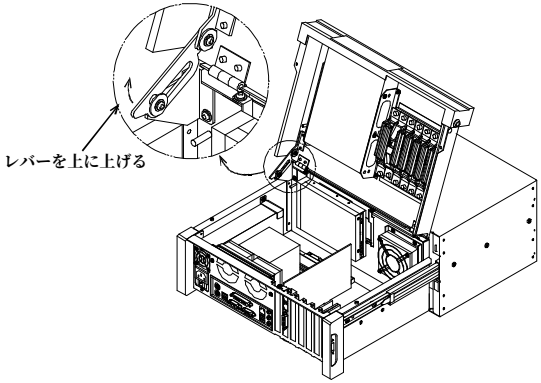


図3.4 シャーシの閉め方

2. 後はシャーシを開けた時と逆の手順でシャーシを閉めます。

◆シャーシ本体の引き抜き方

1. シャーシを手前に引き出した状態でサイドレールの両側の黒いレバー[図の(1)]を押さえながら、本体を手前[図の(2)]に引き抜きます。

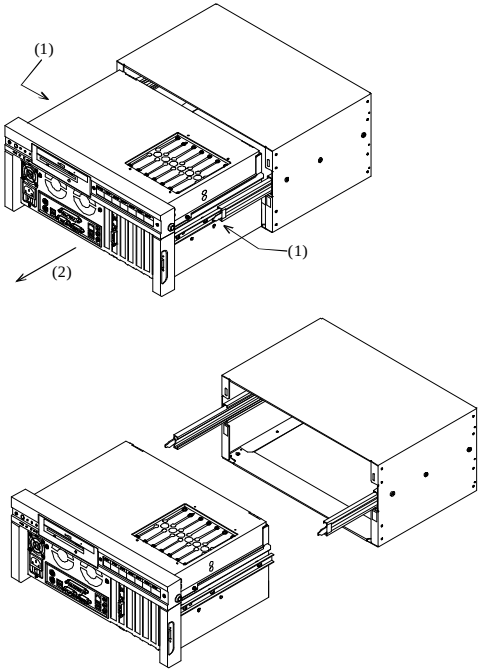


図3.5 シャーシ本体の引き抜き方

2. 引き抜いたシャーシ本体を収納する場合は、引き抜いた手順の逆の手順で収納してください。

⚠ 注意

ウォールマウント状態(壁に固定状態)でシャーシ本体を引き抜く、および収納作業を行う場合は、シャーシ本体が誤って落下しないように本体の下に台などを設置して作業を行ってください。

◆電源ケーブルの固定

■電源ケーブル抜け止め金具取り付けネジの取り外し

電源ケーブル抜け止め金具を取り付けるため、一旦メイン電源スイッチ下のネジ[図の(1)]を外します。

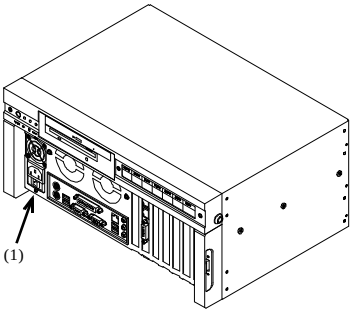


図3.6 ネジの取り外し

■電源ケーブル抜け止め金具と固定クランプの取り付け

図の(2)のように固定クランプを電源ケーブル抜け止め金具に差込ます。次に電源ケーブル抜け止め金具を先ほど外したネジと添付のネジ(M3×6)で固定します。抜け止め金具を取り付ける時に大きい切り欠け部(電源ファンの排気部)を上にして取り付けてください。

「電源ケーブル抜け止め金具」、「固定クランプ」、「ネジ(M3×6)」は添付品を使用します。

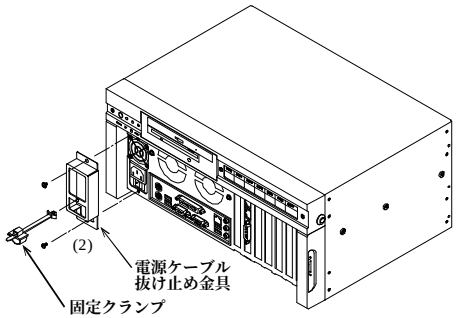


図3.7 電源ケーブル抜け止め金具の固定

■電源ケーブルの挿入

電源ケーブルをインレットの奥深くまで挿入[図の(3)]してください。

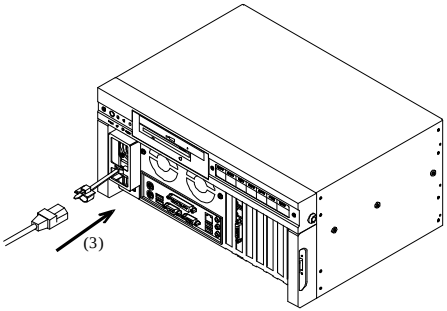
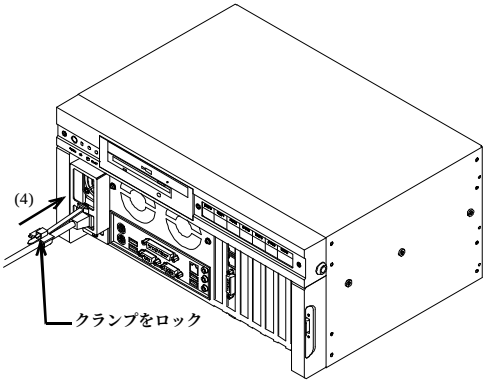


図3.8 電源ケーブルの挿入

■電源ケーブルの固定

電源ケーブルを固定クランプに通しクランプをロックします。
ロックしたクランプを電源ケーブルのプラグ方向[図の(4)]にスライドさせて電源ケーブルを固定します。



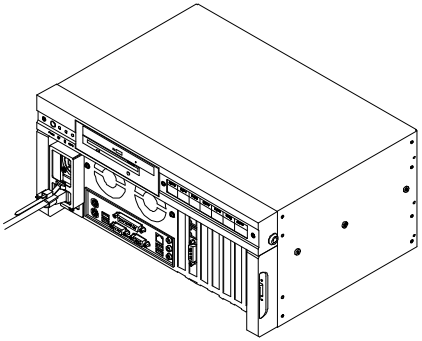


図3.9 電源ケーブルの固定

◆銘板の取り外し方

図のように正面3箇所のネジを外して銘板を外します。

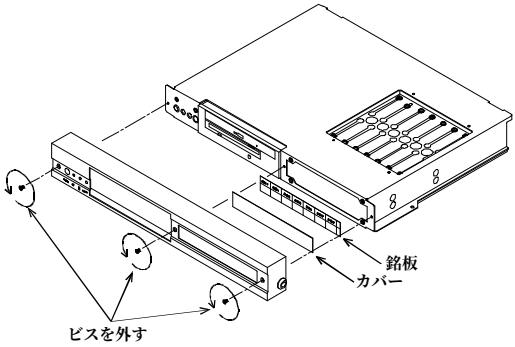


図3.10 銘板の取り外し方

◆フィルタの取り外し方

図のようにフィルタを取り外します。

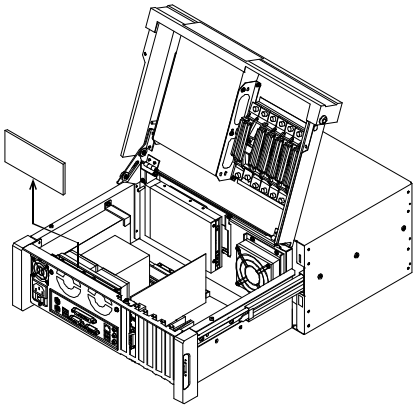


図3.11 フィルタの取り外し方

⚠ 注意

フィルタは定期的に清掃してください。

フィルタが汚れたまま使用すると、シャーシ内部の温度上昇につながり予期せぬトラブルの原因になります。

◆ボードの固定

■ボードの実装

ボードをスロットに差し込み添付のネジ(M3×6)で固定します。

ボードを実装しないスロットには添付のスロットカバーを取り付けてください。

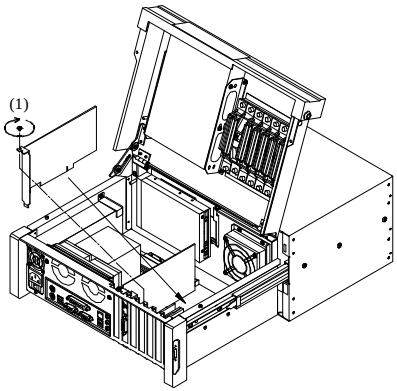


図3.12 ボードの実装

⚠ 注意

確実に実装できたか十分にご確認願います。

■ボードの固定

図のように最初にボード固定クランプのネジ[図の(2)]を緩めます。

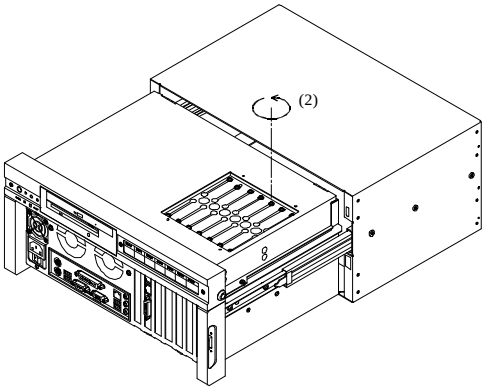


図3.13 ボードの固定(1/2)

次に緩めたネジをスライドさせて固定クランプでボードを固定したのち、先ほど緩めたネジを締めます[図の(3)]。

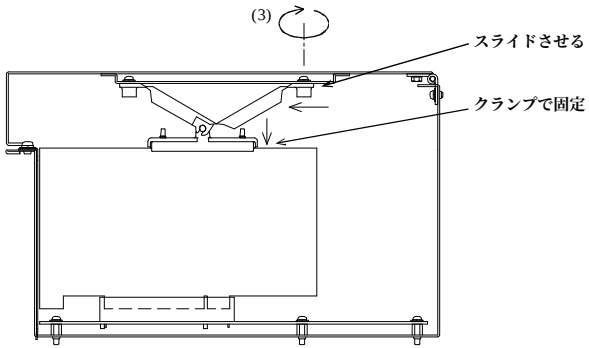


図3.13 ボードの固定(2/2)

◆3.5インチブラケットの取り外し方

図のように2個所のネジを取り外し、3.5インチブラケットを上方向にスライドさせて取り外します。

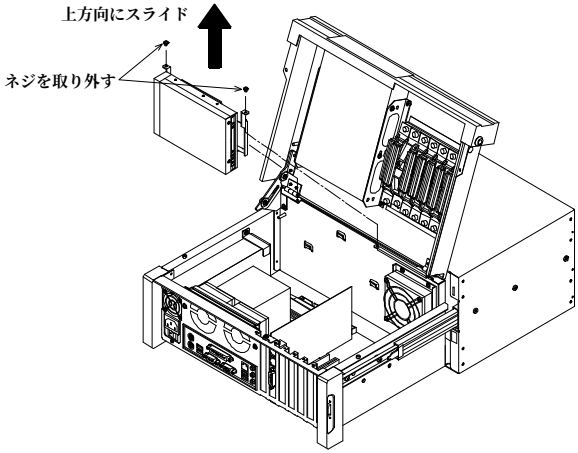


図3.14 3.5インチブラケットの取り外し方

◆5インチブラケットの取り外し方

図のように4個所のネジを取り外し、5インチブラケットを下方向にスライドさせて取り外します。

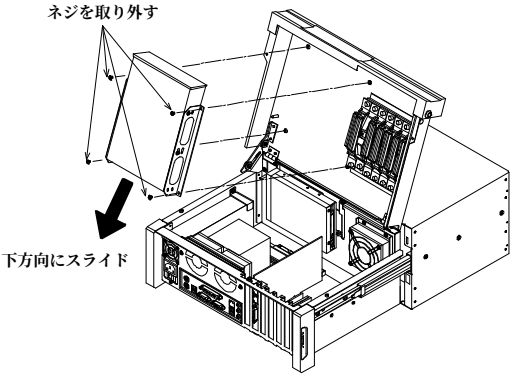


図3.15 5インチブラケットの取り外し方

◆シャーシ本体の固定

本製品をウォールマウントにて盤に取り付ける場合は、シャーシ本体を固定する必要があります。以下の方法でシャーシ本体の固定を行ってください。

■シャーシ固定金具の取り付け

シャーシ本体を引き出した状態で、シャーシ本体にサラネジ(M3×5)でシャーシ固定金具を取り付けます。また、シャーシ外枠にはネジ(M3×6) でシャーシ固定金具を取り付けます。

シャーシ固定金具は2種類ありますので、図を参考に取り付ける形状、場所、方向を間違わないように確実に取り付けてください。

「シャーシ固定金具」、「サラネジ」、「ネジ(M3×6)」は添付品を使用してください。

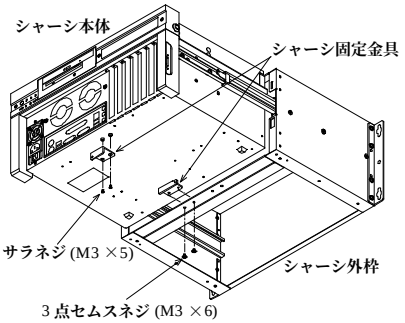


図3.16 シャーシ固定金具の取り付け

■シャーシ本体の固定

シャーシ本体を収納した状態で前面よりシャーシ固定金具をネジ(M3×6)で固定します。

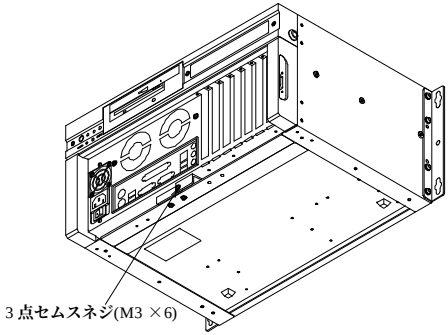


図3.17　シャーシ本体の固定

◆接続

■内部接続

内部接続は、配線が複雑なため極力外さないようにしてください。
配線を外す場合は、作業前に外す配線をメモにとり復元できるようにしてください。

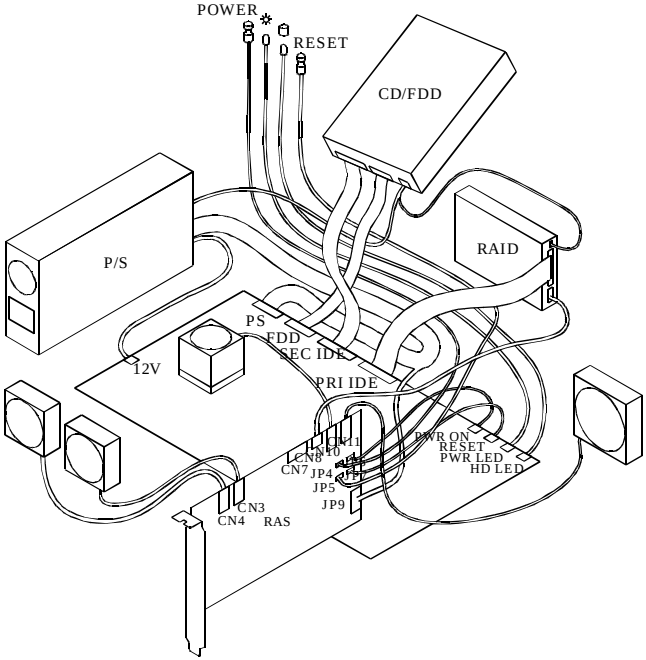


図3.18 内部接続(イメージ図)

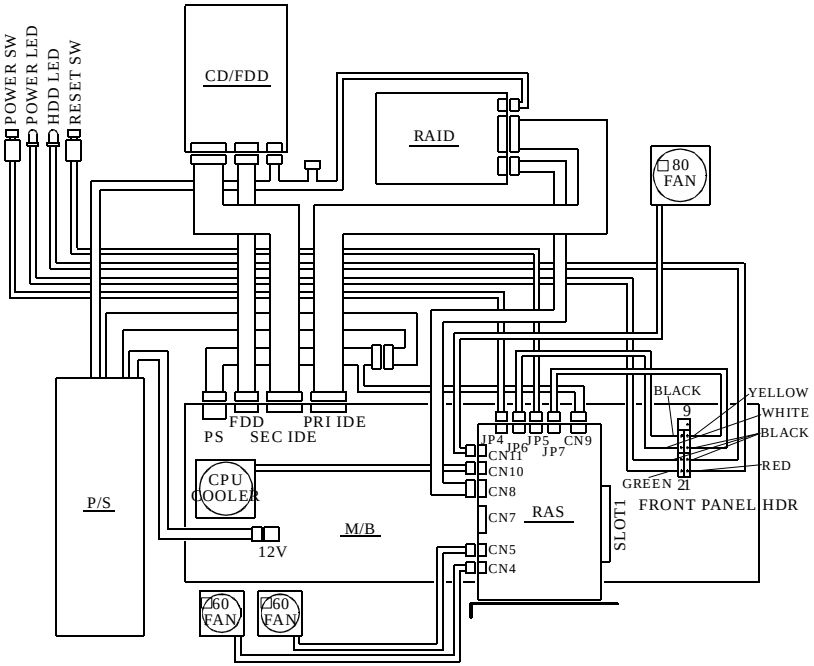


図3.19 内部接続(ブロック図)

内部接続を行う場合は、内部接続図を参考に以下の手順に従って接続してください。

1. **マザーボードおよびRASボードにDC電源ケーブルを接続する場合**

- **電源(以後P/Sと省略)からのDC電源ケーブルのうち、ATX20Pコネクタに電源分配ケーブルを接続します。接続した電源分配ケーブルのうち20Pコネクタをマザーボード(以後M/Bと省略)のPSコネクタに接続します。そして電源分配ケーブルの4PコネクタをPC-RAS(PCI)(以後RASと省略)ボードのCN9に接続します。この4PコネクタはP/SからのDC電源ケーブルのペリフェラル4Pコネクタ大と同じ形状ですので、間違ってDC電源ケーブルのペリフェラル4Pコネクタ大をRASボードのCN9に接続しないでください。また電源分配ケーブルの4PコネクタはRASボード専用ですのでペリフェラル機器等には接続しないでください。誤って接続した場合は正常に動作しません。**
- **DC電源ケーブルのATX12V4PコネクタをM/Bの12Vコネクタ(プロセッサ付近)に接続します。**

2. **ペリフェラル機器にDC電源ケーブルを接続する場合**

- **P/Sからのペリフェラル4Pコネクタ大をFDD、CD-ROMドライブの電源コネクタに接続します。**
- **P/Sからのペリフェラル4Pコネクタ小をIDE2S-LE40CT(以後RAIDと省略)の電源コネクタに接続します。**

ペリフェラル機器(HDDなど)の追加およびペリフェラル用DC電源ケーブル(4P大、小)を指定機器以外への使用はできません。

3. FDD、CD-ROMドライブの信号ケーブルの接続

- M/BのFDDコネクタとFDD､CD-ROMドライブの34PコネクタをFDDラウンドケーブル(34P)で接続します。
- M/BのSEC IDEコネクタとFDD、CD-ROMドライブの40PコネクタをIDEラウンドケーブル(40P)で接続します。

4. RAIDの信号ケーブルの接続

- M/BのPRI IDEコネクタとRAIDの40PコネクタをIDEフラットケーブル(ATA100/66対応80芯)で接続します。
- RASボードのCN8コネクタとRAIDの10Pコネクタを RAID専用ケーブルで接続します。

5. ファンケーブルの接続

- プロセッサファンケーブルをRASボードのCN10に接続します。
- シャーシ背面ファン(80mm角 排気)ケーブルをRASボードのCN11に接続します。
- シャーシ前面左ファン(60mm角 吸気)ケーブルをRASボードのCN4に接続します。
- シャーシ前面右ファン(60mm角 吸気)ケーブルをRASボードのCN5に接続します。

RASボード上のファン用コネクタへの接続は指定されたファンケーブルを接続してください。接続を間違えた場合はRASボードでのファン動作監視が正常に行えません。

M/B上のファンコネクタは使用できませんので、各ファンケーブルは接続しないでください。

6. シャーシSW、LEDケーブルの接続

- シャーシPOWER SWケーブル(コネクタにPOWERと印字)をRASボードのJP4(2P)に接続してください。RASボードに接続時コネクタの極性は関係ありません。
- シャーシRESET SWケーブル(コネクタにRESETと印字)をRASボードのJP5(2P)に接続してください。RASボードに接続時コネクタの極性は関係ありません。
- シャーシPOWER LEDケーブル(コネクタが1個付いたケーブルが2本セットになっています)の緑色ケーブルのコネクタをM/BのFRONT PANEL HDRの2ピンに、黒色ケーブルのコネクタを4ピンに接続します。
- シャーシHDD LEDケーブル(コネクタにH.D.D LEDと印字)のコネクタで赤色ケーブル側をM/BのFRONT PANEL HDRの1ピンに、黒色ケーブル側を3ピンになるように接続します。
- RASボードのJP6(2P)とM/BのFRONT PANEL HDRの6、8ピンをPOWERケーブル(白黒の2芯ケーブル コネクタにPOWERと印字)で接続します。接続時コネクタの極性は関係ありません。
- RASボードのJP7(2P)とM/BのFRONT PANEL HDRの5、7ピンをRESETケーブル(黄黒の2芯ケーブル コネクタにRESETと印字)で接続します。接続時コネクタの極性は関係ありません。

各コネクタの詳細は、各解説書をご参照ください。

■LANケーブルの取り付け

マザーボードのLANの接続は、RASボード[PC-RAS(PCI)]にHUBが搭載されており、PC-RAS(PCI)のHUBを経由してホストへ接続することが可能です。マザーボードのLANコネクタとPC-RAS(PCI)のLANコネクタ2個のうちどちらか一方(どちらを使用しても同じです)とを添付のLANケーブル(クロス30cm カテゴリ5)にて接続してください。PC-RAS(PCI)のもう一方のLANコネクタとホストと接続してください。ホストとの接続は、ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。接続用LANケーブル(カテゴリ5)はお客様にてご準備ください。詳細については、PC-RAS(PCI)解説書をご参照ください。

■シリアルケーブルの取り付け

添付のシリアルポート(9ピンD-SUB オス)リボンケーブルが2個接続された取り付け用ブラケットはRASボード[PC-RAS(PCI)]で外部にUPSを使用する場合に使用します。取り付け方法および使用方法は、PC-RAS(PCI)解説書をご参照ください。

◆設定

■マザーボード[BOXD845GEBV2L]出荷時設定

マザーボードの初期設定のままです。

詳細は、BOXD845GEBV2L解説書をご参照ください。

■RAID[IDE2S-LE40CT]出荷時設定

表3.1 IDE2S-LE40CT出荷時設定

No.		出荷時設定	機 能
DIP-SW1	1	OFF	
	2	OFF	
	3	OFF	
	4	OFF	
DIP-SW2	1	OFF	
	2	OFF	
	3	OFF	
	4	OFF	
DIP-SW3	1	OFF	
	2	ON	Serial Enable
	3	OFF	
	4	OFF	

詳細はIDE2S-LE40CT解説書をご参照ください。

DIP-SW3,2は、ON(Serial Enable)で使用してください。Serial Disable状態では、PC-RAS(PCI)からのRAID監視ができません。

■RASボード[PC-RAS(PCI)]出荷時設定

表3.2 PC-RAS(PCI)出荷時設定

No.		出荷時設定	機　能
SW1		0	
SW2	1	OFF	
	2	OFF	
	3	OFF	
	4	OFF	
	5	OFF	
	6	OFF	
	7	OFF	
	8	OFF	

詳細はPC-RAS(PCI)解説書をご参照ください。

■5インチCD-ROM出荷時設定

表3.3 5インチCD-ROM出荷時設定

No.	出荷時設定	機　能
J4	SHORT	SHORT: Master
J5	OPEN	
J6	OPEN	

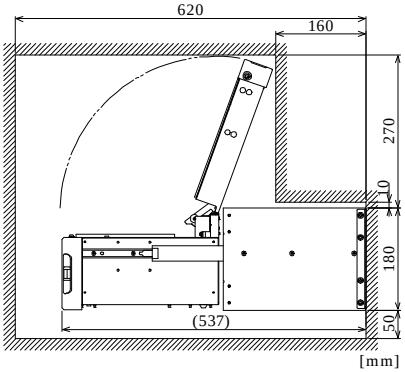
出荷時設定のままMasterでご使用ください。

◆設置条件

周囲温度を設置環境条件範囲内で使用するため、本体と周囲の物体との距離を上面10mm以上、側面、下面50mm以上あけてください。

設置方向は、水平方向(傾斜:前後水平±5°、左右水平±5°以内)のみです。垂直方向での使用はできません。

■側面



■上面

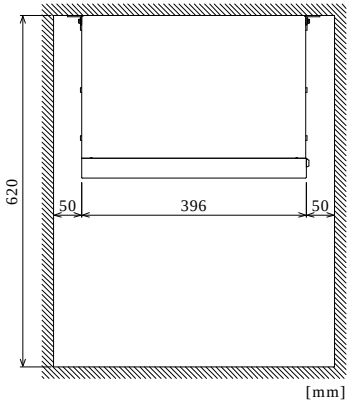


図3.20 周囲と本体の距離

第４章　各部の機能

◆電源スイッチ

電源投入は、メイン電源スイッチをONにしてから、POWER-ON SWを押してください。

◆リセットスイッチ

ハードウェアリセットスイッチ(RESET SW)を装備しています。誤って押されることを防ぐために押しにくくなっていますので、先の細いもので押してください。

◆マザーボードコネクタ部

マザーボードコネクタ部の機能については、マザーボード解説書をご参照ください。

◆RASボード

RASボード[PC-RAS(PCI)]の機能および操作方法は、PC-RAS(PCI)解説書をご参照ください。

◆RAID

RAID[IDE2S-LE40CT]の機能および操作方法は、IDE2S-LE40CT取扱説明書をご参照ください。

MPC-WA1RA

ユーザーズマニュアル

2003年05月14日　制定
2003年07月14日　改訂

発行所　株式会社コンテック

本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

分類番号　A-46-732
コード番号　LYCM141

ホームページ

最新情報、各種技術情報が満載です。どうぞご利用ください。

http://www.contec.co.jp/

FAX情報サービス

いつでもすぐに製品概要をお届けいたします。

FAXBOX　03-5628-9570

株式会社コンテック

《営業的なお問い合わせ》

〒136-0071　東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル　　TEL　03-5628-0211

●製品の技術的なお問い合わせは、下記インフォメーションへどうぞ●

総合インフォメーション

TEL　：03-5628-9286

FAX　：03-5628-9344

E-mail　：tsc@contec.co.jp

A-46-388　Ver. 2001. 10. 17